

2023年  
 新夏号



## 救命救急センター 9年連続全国第1位の評価

令和5年3月30日に厚生労働省から発表された「救命救急センターの評価結果（令和4年）について」において、全国300施設の中で、第1位の評価を獲得し、9年連続での第1位の評価をいただきました。

令和4年における当院の成績は、評価対象となる全45項目全てにおいて高得点を獲得し、充実段階評価において最高の『S』評価をいただくことができました。

当院では、「1年365日・24時間断らない救急医療」という理念のもと、安全で安心な医療の提供に今後も務めます。また、地域医療機関と連携を図りながら、神戸医療圏の中核病院としての役割を果せるよう努めてまいります。

**NEWS**

**令和4年  
 全国救命救急センター評価  
 結果**

**神戸市立医療センター中央市民病院**

**9年連続 第1位**  
 に選ばれました！

厚生労働省が発表した「救命救急センターの評価結果（令和4年）」において、当院は平成26年度から**9年連続第1位**に選ばれました。

＜評価について＞  
 救急医療中核局本府医務部付会理事室（平成26年12月）に於いて「救命救急センター」を再評価し、その機能を強化することの促進等を踏まえ、平成11年度から救命救急センター全体のレベルアップを図ることを目的として実施されています。  
 今回の評価は令和3年12月31日までに運営を開始した全国278か所の救命救急センターを対象としています。

＜評価内容＞

- 1 雇員患者の診療機能
- 2 地域の救急医療・救急医療体制への支援機能
- 3 救急医療の教育機能
- 4 災害対策

4つの機能45項目について点数化し評価されています。

### しおかぜ通信54号 Topics

- P 2～P 5 部長就任のご挨拶
- P 6 つらさにはあなたを支える緩和ケアがあります
- P 7 消化器病教室の年間開催予定／らくらく呼吸教室動画配信のお知らせ
- P 8 院内施設のご案内
- P 9 社会実験無料バスの時刻表が変わりました
- P10 造影剤アレルギー・喘息のある方へお知らせ／総合聴覚センターからのお知らせ
- P11 寄付のお願い
- P12 かかりつけ医を持ちましょう

## 部長就任のご挨拶

小児科・新生児科 部長 はま 濱 はた 畑 けい 啓 ご 悟

このたび小児科・新生児科部長を拝命いたしました濱畑啓悟と申します。私は垂水区に育ち、京都大学を卒業後の平成3年から5年間、中央市民病院の小児科研修医としてお世話になりました。医師として最初の歩みを始めたこの病院で、小児科および救急の現場で様々な経験を重ねることができました。さらに平成7年には阪神淡路大震災に遭遇し、通常医療が崩壊する中での医療のありかたを模索するという貴重な経験を得た思い出の地でもあります。その後は岸和田市民病院、京都大学大学院を経て、平成13年から22年間にわたり日本赤十字社和歌山医療センター小児科に勤務し、主に小児血液腫瘍疾患の診療に携わってまいりました。



さて小児科医療は新生児、循環器、呼吸器、消化器、神経、内分泌、アレルギーなど様々な分野を含む総合診療で、そのいずれの分野においても近年大きな進歩がみられています。一方、昨今の子供をめぐる状況はかつてないペースで少子化が進行する中で、ライフスタイルの変化に伴い不登校やいじめ、児童虐待などさまざまな社会問題が深刻化しています。我々小児科医は先端医療を市民に提供するだけでなく、子供をめぐるこうした様々な課題に、スタッフ一同力を合わせて取り組んでまいります。

このたびさまざまな思い出の詰まった神戸の地に27年ぶりに戻ってくることとなりました。病院は同じポートアイランド内でも移転し、昔を知る人も少なくなってすっかり浦島太郎の気分ですが、病院一丸となって救急医療に取り組む中央市民のスピリットは30年前と変わりがないと感じました。小児救急医療についても、小児科医が毎日当直し24時間体制で急性期医療に対応しています。これからはお隣の兵庫県立こども病院とも連携しながら、これまでに得た経験を生かして、故郷の小児医療に少しでもお役に立つことができれば幸いです。なにとぞよろしくお願いいたします。

## 部長就任のご挨拶

産婦人科 部長 あお青 き木 たく卓 や哉

はじめまして。2023年4月1日付で産婦人科部長に就任しました青木卓哉と申します。2000年に新潟大学を卒業後、当時より「1年365日・24時間断らない救急医療」という理念をかかげていた当院で初期研修を修了しました。忙しくも充実した日々であり、多くの経験を積むことができました。その後、他院での研鑽を経て2010年に再び当院に着任し、診療に携わっています。

当院 産婦人科の診療内容は、婦人科・腫瘍部門、産科・周産期部門の2つに分けられます。

婦人科腫瘍の手術は良性・悪性（癌や肉腫）ともに、可能な限り低侵襲な内視鏡手術を行っています。日本産科婦人科内視鏡学会が認定する腹腔鏡技術認定医が7名在籍しており、子宮筋腫核出術・子宮摘出術・卵巣嚢腫摘出術・子宮外妊娠手術など、多くの良性疾患に対する腹腔鏡手術が可能です。当科の腹腔鏡手術は年間450例以上で、全国でも有数の症例数です。悪性疾患については、婦人科腫瘍専門医が4名在籍しており、地域がん診療連携拠点病院として子宮頸癌・子宮体癌・子宮肉腫・卵巣癌など多くの患者さんに対して集学的治療を行っています。早期癌には妊孕性温存手術・腹腔鏡手術・ロボット支援下手術、進行癌へは神経温存手術・リンパ浮腫低減手術・術前化学療法・他科合同拡大手術・高度放射線治療などの治療を積極的に行っています。

総合周産期センターとして年間約700件の分娩を取り扱っています。周産期専門医が4名在籍しており、母体合併症の治療・管理に重点を置き、当院の専門診療科と協力して妊娠・分娩中の援助と治療を行っています。母体や胎児の状態が急に悪くなった時に、その命を救うための超緊急帝王切開や、分娩時の大量出血に対する緊急処置や集中治療などを新生児科、麻酔科、救急科などと協力して行う体制を整えています。

このように診療内容は多岐にわたりますが、2024年から「医師の働き方改革」により、労働時間の制限が適用されます。特に産婦人科は分娩・救急を取り扱っているため、医療の質を担保しながら改革をすすめることは容易ではありません。しかし、「神戸市の基幹病院として、市民の生命と健康を守るため、患者中心の質の高い医療を安全に提供する」という当院の基本理念を継続できるように、スタッフ一同で取り組んでまいります。今後もどうぞよろしくお願いたします。



## 部長就任のご挨拶

心臓血管外科部長 <sup>え</sup>江 <sup>さき</sup>崎 <sup>じ</sup>二 <sup>ろう</sup>郎

2023年4月1日付で、心臓血管外科の部長を拝命いたしました江崎二郎と申します。1997年に京都大学を卒業し、日本赤十字社和歌山医療センター、京都大学附属病院、倉敷中央病院、熊本中央病院、康生会武田病院で研修後、アメリカの Emory 大学にて臨床留学を行い、その後、大津赤十字病院、日本赤十字社和歌山医療センター、三菱京都病院で勤務させていただきました。

心臓血管外科とは、心臓の病気（狭心症・心筋梗塞、弁膜症など）や、大動脈の病気（大動脈瘤、大動脈解離など）、動脈の病気（閉塞性動脈硬化症、急性動脈閉塞など）、静脈の病気（下肢静脈瘤など）を外科的に治療する診療科です。それらの病気の治療法には、薬物治療・カテーテル治療・外科手術などがありますが、循環器内科と連携をとりながら、それぞれの患者さんに最適な治療法を提供していきたいと存じます。

心臓の手術というと、怖い手術、大変な手術というイメージがあるかもしれませんが、最近は、手術手技が向上し、カテーテルによる弁膜症手術などの低侵襲手術もできるようになり、また、手術後の管理も向上し、高齢者の方も含めて、安心して手術を受けていただけるようになりました。身体への負担をできるだけ少なく、合併症の危険性をできるだけ少なく、そして長期にわたり安心してすごしていただける治療法を提供できるように努めています。低侵襲手術が適した場合もちろんありますが、長期に渡って安心してすごしていただくために、従来通りの開胸や開腹での手術が望ましい場合もあります。生命に直結する病気のことも多く、恐れすぎず、頑張っ手術を受けていただき、病気を乗り越えていただければと思います。手術後は、多くの方は元通りの生活ができます。必要以上に生活を制限せず、食事や運動などの生活習慣に気をつけながら、充実した生活を送っていただければ幸いです。

できるだけわかりやすく説明し、納得した上で治療法を決められるように努めたいと存じます。治療法の相談を含めてお気軽に受診ください。



## 部長就任のご挨拶

泌尿器科部長 **やま さき とし なり**  
**山 崎 俊 成**

2023年4月から泌尿器科部長に就任しました山崎俊成と申します。兵庫出身で1997年京都大学を卒業後、ながらく泌尿器科の診療、研究、教育に携わってきました。ちょうどコロナ禍が始まった2020年より神戸市立医療センター中央病院で勤務していますが、引き続きこの神戸の地で診療に携われることを光栄に思っています。

泌尿器科で扱う領域は男女共通の尿路（腎臓、尿管、膀胱など）と男性生殖器（精巣、前立腺、陰茎など）です。さらに副腎などの後腹膜（お腹の後ろ側）の病気も治療対象となります。対応する疾患は腎がん・膀胱がん・前立腺がん・精巣がんといった悪性疾患、前立腺肥大症、尿失禁といった排尿の問題、腎盂炎や膀胱炎といった尿路の感染症、尿路結石などの救急疾患、腎不全に対する腎移植医療など多岐にわたり、外科的治療だけでなく内科的診断・治療も広く担当しています。近年の健康診断の普及により、前立腺がんや腎がんなどの悪性疾患では早期に発見されることも多くなり、治療法の選択が可能な場合があります。また、排尿の問題など良性疾患では普段の生活の質（QOL）の向上が最も重要な治療目標となります。泌尿器がんや排尿疾患は高齢になって出てくるものも多いため、高齢化社会において泌尿器科が果たすべき役割は今後も大きくなっていくと考えています。



泌尿器科ではロボット支援手術や腹腔鏡手術などの低侵襲治療、免疫療法をはじめとした様々な新規薬物療法の開発と導入がめざましく、遺伝子診断に基づいた治療も始まっています。神戸市立医療センター中央市民病院の担う重要な役割の一つとして、私たち泌尿器科でも、これまで培ってきたものを生かしながら、救急医療、ロボット支援手術・集学的がん治療・腎移植といった高度な先端医療を提供していきたいと考えています。新しい治療法やお薬に関する臨床試験や治験も積極的に実践していますのでお気軽にご相談ください。

ご自身の病気についてよくご理解いただき、深い相互認識のもと、ともに病気に向かい合いながら治療を進めていくことが大切と考えています。医局員一同、より良い治療を安全に受けただけけるよう、力を合わせて診療にあたっていますので、お困りの時には安心して受診してください。今後どうぞよろしくお願いたします。

# つらさにはあなたを支える緩和ケアがあります

緩和ケアセンター がん看護専門看護師  
梅田節子

みなさんは、緩和ケアのイメージはどのように持たれているでしょうか？以前は、がんの進行や終末期にするものと思われていましたが、そうではありません。現在は、診断時から緩和ケアが必要と言われています。がんと告げられた時は、ひどく落ち込み、不安で眠れないなど感じたり、治療中は食欲が落ちたり、痛みが強いこともあるかもしれません。その時につらい症状をやわらげ、自分らしく過ごせるようにすることが緩和ケアです。緩和ケアを受けることで、治療を妨げることや命を短くすることはありません。2011年に米国で行われた調査では、早い段階から緩和ケアを受けた場合、生活の質（QOL）が改善され、予後にも良い影響が出たと報告がありました。何がよかったのかを検証すると、早くから悩みを相談して療養生活を送っていたことがわかりました。病気に伴う体や心の痛みやつらさを和らげ、自分らしく過ごせること、がんと診断された時から「つらさをやわらげる＝緩和ケア」を始めることが大切です。

病院ではすべてのみなさんが、緩和ケアを受けられるように取り組んでいます。外来や病棟で行っている「生活のしやすさの質問票」で、どのようなことが困っているか確認しています。そこで対応できるようにがんに関わる医師、看護師は、緩和ケアの研修を受けているので、苦痛な症状の緩和や地域で生活を整えるようにすすめています。そこでさらに必要であると判断したら、「がん相談支援センター」「がん看護相談外来」につなぎ、専門の看護師が相談に応じています。また、緩和ケア外来（外来）、緩和ケアチーム（入院）では、専門の医師、看護師、薬剤師、心理士、理学療法士がチームでケアをしています。緩和ケアチームでは、すべてではありませんが、がん以外の患者さんの苦痛にも対応しています。みなさんをお願いしたいことは、からだやこころのつらさ、生活での困りごとを我慢せずに相談してください。窓口は、主治医、看護師、「がん相談支援センター」「がん看護相談外来」です。つらいなと思ったらご相談ください。



**生活のしやすさに関する質問票**

氏名 \_\_\_\_\_ ID \_\_\_\_\_  
 記入日 年 月 日 記入者 患者さん 家族 その他( )

この質問票は患者さんの苦痛を軽減し、支援するためのものです。早業にお答えいただけると記入が速い。今後のケアに活かしてまいります。  
 ● からだや心もとのつらさに、当てはまる数字や項目に○を付けてください(数字は下向きを原則)。

|              |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |
|--------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 痛み(痛さ)       | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 息苦しさ(呼吸)     | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 吐き気(嘔吐)      | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 食欲不振         | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| からだ          | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 不安           | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 乗りつ(気分が落ち込み) | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

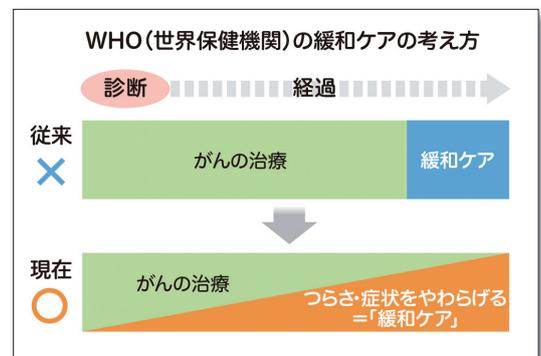
睡眠 よくある 寝て起きるのに長い時間 寝れなくて長い時間  
 排便 通ず 通じ 排便回数( / )

● 気になることや心配、希望などを記入ください

● 以下の内容を希望しますか？

- 痛みなどからだのつらさや気持ちのつらさに対応してほしい
- 自宅で生活し、やすらぎに利用できるサービスがあるか相談したい
- 私どもの病に連れて、これからの生活や治療について相談したい

※院内には、がん看護相談外来(外来)、がんの専門の看護師が対応し、がん相談支援センター(毎日、看護相談・ソング・ワーク)が対応しています。詳細はご相談ください。



▲ 「緩和ケア・net」より

◀ 「生活のしやすさの質問票」

## 神戸市立医療センター中央市民病院 2023年度「消化器病教室」再開します

消化器全般に対する正しい知識を持つことで、より健康な生活を送っていただくために、我々と一緒に勉強しましょう。興味のある方は、どなたでもご参加ください。

### テーマ

- 第1回〈5月11日（木）〉 潰瘍性大腸炎とクローン病 - 血便が続きませんか -
- 第2回〈7月13日（木）〉 膵臓癌について - 膵のう胞は要注意 -
- 第3回〈9月14日（木）〉 大腸癌について - 便検査で陽性が出れば -
- 第4回〈11月9日（木）〉 胃癌について - ピロリ菌は除菌しましょう -
- 第5回〈1月11日（木）〉 食道癌の集学的治療 - 飲み込みにくい時は要注意 -
- 第6回〈3月14日（木）〉 脂肪肝と NASH - 脂肪肝もこわい病気です -

**内 容**：1. 医師（40分）薬剤師（20分）栄養士（20分）からの講義  
2. 参加者の方からの質問にお答えする時間（30分）

**時 間**：午後2時～午後4時

**場 所**：神戸市立医療センター中央市民病院 本館1階講堂（ファミリーマート前）

\* マスク着用でのご参加をお願いいたします。

\* 体調不良の方のご参加はご遠慮ください。

## らくらく呼吸教室 動画公開のお知らせ

WEB ライブ配信で行っている「らくらく呼吸教室」の動画を当院ホームページにて公開中です。ご都合の良いときにいつでもご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

神戸市立医療センター中央市民病院 らくらく

検索

※ホームページのトップページ「中央市民病院 動画チャンネル」からもご覧いただけます。以下の二次元コードからでもご覧いただけます。



### 「お薬編」

治療薬のご説明や吸入・服用方法、注意点などについて薬剤師が分かりやすく説明します。



### 「運動療法編」

「筋トレ・ストレッチ」や「運動時の注意点」について、理学療法士がご紹介します。



### 「日常生活の工夫編」

「息苦しくなる動作を知る」「動作を行うときの対応方法」について、作業療法士が日常の生活動作にあてはめてご案内します。

## 病院内施設のご案内

今回ご紹介するのは、本館2階にある「タリーズコーヒー」です。

タリーズコーヒーでは、コーヒーや以外にも紅茶やジュースなど、様々な種類のドリンクをご用意しています。牛乳から豆乳への変更、フレーバーシロップやホイップクリーム追加など、お好みに合わせてカスタマイズすることも可能です。ドリンク以外では、野菜をたっぷり挟んだサンドイッチやドーナツなどの軽食をご用意しています。11時30分までは、ホットドックやイングリッシュマフィンなどの軽食をモーニングセットとしてご提供しています。これらの商品はテイクアウトも可能です。

また、店内ではコーヒー豆やギフト商品などの販売も行っています。期間限定のドリンクなどもご用意していますので、是非ご利用ください。



ポールパーク ドッグブレン  
単品：365円 セット：580円～

～ 営業時間 ～

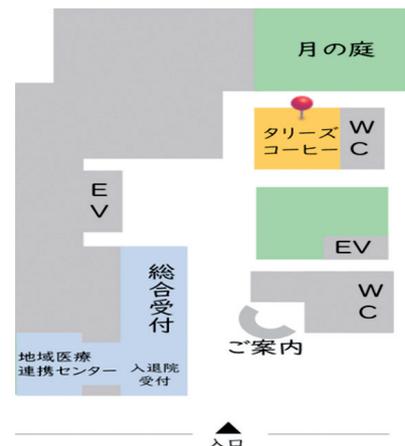
平日 7:00～19:00  
土日祝日 臨時休業中



イングリッシュマフィン ハムエッグ  
単品：385円 セット：630円～



クロックムッシュのホットサンド  
単品：425円 セット：650円～



## 令和5年4月より時刻表が一部変更となりました

平日の朝、中央市民病院と神戸アイセンター病院の通院患者さんと付き添いの方は、路線バスの運賃が無料となります。降車時に **中央市民病院** または **神戸アイセンター病院** の **診察券** もしくは **予約券** をご提示ください。

バス乗車場所 「三宮駅」～「医療センター駅前」すべてのバス停  
 「神戸駅（南口）」～「医療センター駅前」すべてのバス停  
 バス降車場所 「中央市民病院」のみ ※医療センター駅前での降車は無料になりません。



### 時刻表 (土日祝日を除く、平日のみ)

#### 三宮駅前(神戸阪急前)発▶▶▶

| 時 | 分                                                                                                                                |
|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7 | 25 <span style="border: 1px solid red;">35</span> 45 <span style="border: 1px solid red;">55</span><br>※50分発はご乗車いただけません          |
| 8 | 00 04 14 20 <span style="border: 1px solid red;">30</span> <span style="border: 1px solid red;">38</span> 45<br>※10分発はご乗車いただけません |

病院までの所要時間は約20分です。

#### 神戸駅(南口)発▶▶▶

| 時 | 分                                                                                                                                                                                              |
|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7 | <span style="border: 1px solid red;">25</span> <span style="border: 1px solid red;">35</span> 45 <span style="border: 1px solid red;">55</span>                                                |
| 8 | <span style="border: 1px solid red;">00</span> <span style="border: 1px solid red;">10</span> 20 <span style="border: 1px solid red;">35</span> <span style="border: 1px solid red;">55</span> |

病院までの所要時間は約25分です。  
 ただし8:00発と8:55発の所要時間は約40分です。

- 神戸駅（南口）からの8時00分と8時55分発の所要時間は約40分です。
- □ は車いす対応車両です。 ※点検等により車種変更する場合があります。
- 交通事情により発車時刻は遅れる場合があります。また、荒天などにより運休する場合があります。
- 時刻表は変更になる場合があります。
- お盆(8/13～8/15)と年末年始(12/29～1/3)は土日祝ダイヤで運行のため、無料バスはありません。

#### ご注意ください

- ※ 診察券または予約券のご提示の無い場合は、無料となりません。運賃250円を降車時にお支払いください。
- ※ お見舞い(ご面会)の方は無料対象外です。

**中央市民病院→三宮駅前 / 神戸駅(南口) 前行きの無料バスはありません**

#### 問合せ

神戸市総合コールセンター (年中無休: 8:00～21:00)  
 078-333-3330 または 0570-083330

## 造影剤アレルギー・喘息のある方へお知らせ

### CT・MRIの予約時に必ず主治医にお申し出ください

造影剤を使った検査では、アナフィラキシーショックなどの重症な副作用がでることが稀にあり、造影剤アレルギーや喘息のある方は副作用のリスクが高くなります。患者さんによっては、検査の前日から予防的にステロイド剤を服用していただくなど、処置が必要な場合もあります。このため、当日に検査室で造影剤アレルギー・喘息をお持ちであることを伝えていただいても、リスクが高いため検査が中止になる場合があります。

予定通りに検査を受けていただくためにも、**造影剤アレルギーや喘息のある方は、CT・MRI検査予約時に必ず主治医にお申し出ください。**

安心安全に検査を受けていただくため、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 総合聴覚センターからのお知らせ

総合聴覚センターでは、「聞こえ」に関する様々なご相談について、言語聴覚士が対応しています。ご相談は、平日9:00から17:00まで無料でお受けしています。以下の連絡先にご連絡ください。ご相談内容によってはすぐの対応が困難な場合もありますが、のちほど当センターよりご連絡いたします。

### 連絡先

電話 078-302-4516 (直通)

FAX 078-302-7246 (直通)

E-Mail c\_choukaku@kcho.jp

### ご注意ください！

- ・当センターでは、診察を行っていません。受診をご希望される方は、かかりつけ医より「耳鼻咽喉科」または「総合聴覚センター外来」の予約をお取りください。予約をしていただくかかりつけ医は耳鼻咽喉科でなくても構いません。「総合聴覚センター外来」は完全予約制です。
- ・治療方法についてご相談されたい方は、当院セカンドオピニオンをご利用ください。完全予約制のため、かかりつけ医よりご予約ください。
- ・外来、セカンドオピニオンのいずれも患者さんからの予約はお取りできません。

## 寄付のお願い

当院はこれからも地域の皆様へより良質で安全な医療を提供していきたいと考えています。皆様には寄付という形で当院の運営に共に携わっていただきたいと思いますので、金額の多寡にかかわらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

神戸市立医療センター中央市民病院  
病院長 木原 康 樹

## 寄付をいただいた皆様 (令和4年12月～令和5年3月)

多くの励ましやご支援をありがとうございました。

寄付をいただきました方のお名前を、感謝の気持ちとともにここに掲載させていただきます（順不同掲載）。

寺澤 俊哉 様  
濱本 義信 様  
本岡 真 様  
廣 浩子 様・廣 美紀 様

山田 淳一 様  
池田 早織 様  
林 松代 様  
荒内 宏介 様

医療法人 恵仁会  
株式会社極東エンタープライズ  
株式会社兵食  
代表取締役 西村 恒一 様

## インターネットでのお申込みが可能になりました

インターネットでお申し込みの場合は、決済方法をクレジットカードまたは銀行振り込みいずれかでお選びいただけます。詳しくは当院ホームページまたは下記 QR コードよりご確認ください。

### 寄付受納書の発行について

寄付受納書は、口座への入金を確認後に発行させていただきます。クレジットカード決済をお申込みの場合、クレジットカード会社から当機構への入金を確認した日付以降となり、通常2～3か月を要しますので、あらかじめご了承ください。

### ご利用いただけるクレジットカード

以下のマークがついているクレジットカードでお支払いいただけます。

VISA、MASTER、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club



※お支払い回数は、1回払いのみとなります。

※決済後のご変更・ご返金等は原則としてできません。



インターネットでの寄付申込みが可能になりました  
申込みの24時間以内  
受付番号

### お問合せ

神戸市立医療センター中央市民病院 事務局経営企画課

〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1番地の1

連絡先： 078-302-4321（電話） 078-302-7537（FAX）

E-mail kifu@kcho.jp



◀ヘパフィルター



寄付で購入いたしました

◀外来用の椅子



◀小児病棟のおもちゃ

# かかりつけ医を持ちましょう

## 中央市民病院の役割は？

中央市民病院は、地域の診療所や病院から紹介された急性期（病気やけがの発症から症状が安定するまでの期間）の患者さんや救急搬送された患者さんに対する治療や、高度医療による専門的な治療を担当する急性期病院です。神戸市の基幹病院として、急性期医療を必要とする患者さんが一人でも多くの治療を受けられるように努めています。

## 急性期の治療が終了したら

当院での急性期治療が終了して状態が安定されましたら、今後の治療や経過観察、お薬の処方などをお近くの医療機関（かかりつけ医）で受けていただくように主治医からお話をさせていただきます。当院でのこれまでの治療経過や処方内容など、主治医が診療情報提供書を作成し、検査データなどを添えて引継ぎをいたします。

## かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医とは、健康に関することや緊急時の対応など何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる、身近にいて頼りになる医師のことです。ホームドクターとも呼ばれ、日頃の診療や検査、お薬の処方などを行います。

地域の医療機関への紹介後は、かかりつけ医が患者さんの治療やお薬の処方を担当いたします。入院や高度な治療が必要と判断された場合は、かかりつけ医が紹介状を作成し、当院を含め適切な医療機関を紹介してくれます。

また、かかりつけ医への紹介後も、当院での経過観察が必要な患者さんにつきましては、かかりつけ医と連携して当院でも定期的に診察いたします。

## かかりつけ医を紹介いたします

かかりつけ医をお持ちでない患者さんには、患者サポートセンターで看護師がお住いの近くにある医療機関を探すお手伝いをいたします。

このほかに患者サポートセンターでは、ご自宅での療養や介護保険サービスの利用、医療費のご相談等にも対応しています。また、入院中の患者さんの退院後の生活などについてのご心配ごとには、各病棟の退院支援担当者が対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

